

不燃物の積み替え、ビン・缶処理の方策についての住民投票条例(案)

1. 行政案 … 約 12 億 6 千 300 万円 (約 1 億円は、減額予定) で新築する案
2. 議員提案 … お金をかけずに、現存施設の有効利用及び市内の民間業者育成案
 - ① 不燃物の積み替え → 現在ペットボトルのストックヤードとして使用されている粗大ごみの破砕施設をそのまま利用 (バッテリー式のホイールローダー使用)
 - ② ビン → 粗大ごみの破砕施設内で、狛江市のように鉄製の箱に色分けし、柄の長い金づちを使い、大きなビン进行割る。(バッテリー式のフォークリフトで積む) これからビンの処理事業を始めたいとの希望を持つ市内民間業者に使用しなくなったリサイクル作業場のビン処理機械を無償貸与し、育成していく。
 - ③ 缶 → 焼却炉東側の建物の中で、積み替え作業のみで売り払い。これから缶の処理事業を始めたいとの希望を持つ市内民間業者に使用しなくなったリサイクル作業場の缶圧縮機械を無償貸与し、育成していく。

収集方法は、当面現状維持 (ビン・缶は別々収集)。個別収集のコストを検討し実現可能であれば、狛江市のように家庭用コンテナ貸出し方式を採用を検討していく。